



下石小だより

令和4年3月1日
3月号(第510号)
練馬区立下石神井小学校
校長 境野 宏樹

TEL03-3997-5241

FAX03-3997-0942

ホームページアドレス <http://www.shimosyakujii-e.nerima-kyo.ed.jp/>

令和3年度 下石神井小学校学校評価結果について

「令和3年度 教育活動についてのアンケート」を12月に実施し、今回の保護者の皆様からの回答数は**398**で、回収率は**46.4%**でした。(前年度は、回答数694、回収率は74.3%)

今年度は、Google フォームを活用したアンケートに変更させていただきました。回収率が昨年度に比べ大幅に減少したことにつきましては、今後検討をし、次年度改善していきたいと考えています。

「学校評価」は、児童がよりよい学校生活を送ることができるように、教育活動の改善を図るために行っています。保護者からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価を行い、結果を集計いたしました。その結果について、学校評議員の方々からご意見をいただき、その結果を「学校関係者評価」として、令和4年度の教育活動に生かし、よりよい下石神井小学校を目指していきたいと思っております。

1 保護者アンケートの結果について

1. お子様を安心して学校に通わせることができる



2. 分かりやすい授業が行われている



3. 学校行事は充実している



4. 困ったことが起きたときなどは、先生に相談できる



5. 開校50周年行事は、お子様にとってよ思い出(記念)となった



6. 漢字能力検定(団体受検)を、今後も学校で続けてほしい



A. とてもそう思う



B. そう思う



C. あまりそう思わない



D. まったくそう思わない

- 「1. お子さんを安心して学校に通わすことができる」では、肯定的な回答が、昨年は97%で今年度は95%でした。今後も感染防止策を施し、より安心していただけるよう、教職員一同努めていきます。
- 「2. 分かりやすい授業が行われている」では、ほぼ肯定的回答でしたが、Cの評価が昨年の3%から6%になりました。校内研究や研修等により力を入れ、教員の指導方法や授業改善に努めていきます。
- 「3. 学校行事は充実している」では、昨年の76%から83%に増えましたが、新型コロナウイルス関連による大幅な教育課程変更により、今年度もかなりの活動を制限することになりました。今後も感染防止策を徹底したうえで、少しでも子供たちが満足できるよう努めていきます。
- 「4. 困ったことが起こったときなど、学校に相談できる」については、昨年の96%から90%に下がりました。評価の結果を受け止め、また、担任や養護教諭、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員との連携をより強化し、保護者の皆様から信頼が得られるよう、また、相談しやすい環境作りに努めていきます。
- 「5. 開校50周年関連行事は、お子様にとってよい思い出(記念)となった」では、肯定的な回答が93%でした。10年に一度しかない周年行事です。児童にとってすてきな思い出になるよう、引き継いでいきます。
- 「6. 漢字能力検定(団体受検)を今後も学校で続けてほしい」では、95%の肯定的な回答をいただきました。受検は任意のものではありますが、引き続き継続していきたいと思えます。

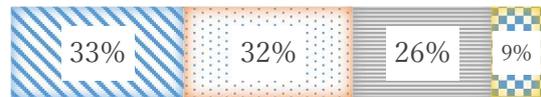
2 児童アンケートの結果について

【学習についての質問】

1. 先生や友達に目を向けて話を聞いている。



2. 自分から手を挙げて発表している



3. 文字や数字をていねいに書いている



4. 授業はわかる



5. たくさん本を読んでいる



6. 家で目標(学年×10)の時間以上、勉強している。



A. よくできた



B. できた



C.できていない



D.できていない

【学習についての質問】

- 「1. 先生や友達に目を向けて、話を聞いている」では、7%の児童が C・D の回答をしています。授業に集中し学習内容を理解するうえで、話を聞くことはとても重要です。習慣付けができるよう努めていきます。
- 「2. 自分から手を挙げて発表している」では、A・B の回答が65%と低い値になっています。発言しやすい環境作りだけでなく、学習内容を理解したうえで自分の考えをしっかりと持ち、学級の中で自信をもって発言できることを目指して指導していきます。
- 「3. 文字や数字をていねいに書いている」では、A・B の回答が77%と低い値になっています。タブレット PC も導入され、日常生活において書くことが減少傾向にあります。一文字一文字正しく字を書くことや、既習内容の定着を図るためにも、振り返りのできる丁寧で見やすいノート作りは大切だと考えます。引き続き指導していきます。
- 「4. 授業はわかる」では、昨年の95%から93%に若干下がりました。C・Dと回答した児童の基礎基本の定着がより図れるように努めていきます。今年度から、地域未来塾を3・4年生で開始しました。引き続き習熟度別算数指導や学力向上支援員を配置し、学習でつまづくことがないよう、支援を図っていきます。
- 「5. たくさん本を読んでいる」では、30%の児童が C・D と回答しています。読書活動は、教養や創造力が磨かれる、読解力が高まる、脳が活性化される、視野が広がるなど、様々な効果があると考えられています。学校だけでなく、家でも読書の習慣が付くよう、今後ともご家庭と連携しながら取り組んでいきます。
- 「6. 家で目標(学年×10分)の時間以上、勉強している」では、A・B と回答した児童が78%と低く、昨年度より9ポイントも下がっています。様々な原因が考えられますが、「分かった」という達成感から、学習が楽しくなることを目指し、授業改善に努めていきます。

【生活についての質問】

1. 学校は楽しい



2. 自分からあいさつしている



3. 忘れ物がないように
気を付けている



4. 友達にやさしくしている



5. 係や当番の仕事をしている



6. 家でお手伝いをしている



A. とてもそう思う
よくできた



B. そう思う
できた



C. あまり思わない
あまりできていない



D. まったくそう思わない
できていない

【生活についての質問】

- 「1. 学校は楽しい」では、肯定的な意見が87%という回答でした。コロナ禍での生活ということもありますが、まず、「授業が分かる」と「楽しい友人間関係の形成」がなければならないと考えます。学校が誰もが安心して楽しい場所であるよう、教職員一丸となって全力で取り組んでいきます。
- 「2. 自分からあいさつをしている」では、肯定的な回答が89%となっています。学期がすすむにつれ、自分から挨拶ができる児童が増えてきています。引き続き力を入れて指導していきます。
- 「3. 忘れ物がないように気を付けている」では、21%の児童が C・D の回答をしています。忘れ物により、授業の活動に支障をきたしていることもありました。学校でも声かけをしていきますが、ご家庭でのご支援が不可欠となります。よろしくお願いいたします。
- 「4. 友達にやさしくしている」では、94%の児童が肯定的な回答をしています。優しい気持ちをもっている児童がたくさんいることを、とてもうれしく思います。1番の「学校が楽しい」とも深く関わってきます。1ポイントでも上昇できるよう、努めていきます。
- 「5. 係や当番の仕事をしている」では、91%と、高い結果が見られました。コロナ禍のため、なかなか活動ができないなかで、児童は自分に任された仕事に対し、一生懸命取り組んでいることが分かります。引き続き、制限されたなかで何ができるかを考え、取り組んでいきます。
- 「6. 家でお手伝いをしている」では、昨年の84%から77%と7ポイント低下しました。コロナ禍のため、活動が制限されていることも原因の一つと考えられますが、引き続き、道徳や家庭科、学級活動の学習等を通して、家族の一員として協力することの大切さについても学ばせていきます。ご家庭でのご理解とご協力もお願いいたします。

3 教員の自己評価の結果について

1. 宿題及び自主学習、読書などの家庭学習習慣の内容を明示して実施している



2. 小中の課題改善カリキュラムを身に付けさせるため工夫を授業で実践している



3. 児童や保護者の思いを受け止め、積極的に保護者の相談に応じ支援することができる



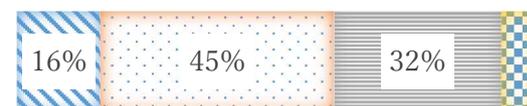
4. 子供一人一人の状況に応じた、給食指導をしている



5. ホームページや学校・学年・学級・専科だよりなどによって情報発信をしている



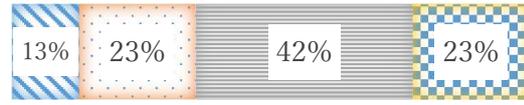
6. 仕事の効率化や校務改善を行い、教職員一人一人がライフ・ワーク・バランスに取り組むことができた



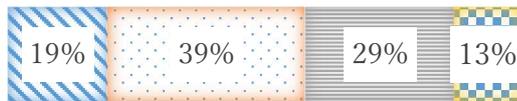
7. タブレットPCを活用した学習を週に一授業実践している



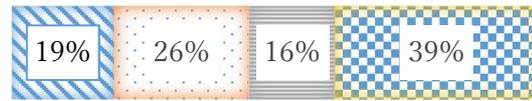
8. 特別な教科道徳が充実していくよう授業改善に努めてる



9. 朝遊びや休み時間など、すすんで子供とともに遊び、体を動かすことができている



10. 専門性を有するゲストティーチャーや保護者ボランティアを積極的に招聘し、地域ふるさと意識を高めることができた



4 自由記述について

●保護者アンケート見解

今年度は、118名（昨年度236名）の方から、学校について自由記述欄に評価や要望、励ましの言葉をいただきました。お忙しいところ貴重なご意見をありがとうございます。

保護者の皆様からいただきました記述内容を吟味し、大きく下記の観点に分けてみました。全てではありませんが、アンケートに書かれていたご意見に対して、学校としての考えをお伝えします。

○学校行事

- ・6年生の移動教室は、一泊するなら二泊でもいいのではないかと思います。
- ・運動会が開催されず、残念だった。
- ・クラブ、委員会活動は、あまり活動できなくて残念でした。他学年との交流がNGとのことでしたが、少し厳しすぎるのではと思いました。
- ・楽しみにしていた5年生の移動教室も無く、この年齢でしかできない事が少ない一年だった。
- ・夫婦共に仕事をしているため、急な平日の行事の参観は難しいことが残念です。子供が楽しみにしている事になるべく参加させて頂きたいので遅くても1ヶ月前までに予定を教えてくださいと嬉しいです。詳しい時間でなくても、○日の午前中などでも構いませんので、よろしくお願い致します。
- ・学校行事の保護者に公開、参加できる形式のものにおいて設定されている時間が10:00～11:00代が多く参加が難しく感じる。働いている方が半休を利用できるように学校の始まりと終わりの時間になるべく寄せるようにしてほしい。
→ 私たち教職員も、様々な行事を実施していきたいという思いは常にもっていますが、基本的には練馬区から示される方針に従い教育活動を行っていくことが大前提となります。クラブ・委員会につきましては、児童の健康面を第一に考え、学校判断で実施を見送ったこともあります。本校は、児童数が860名と、練馬区で2番目に多く、学年やクラスの人数が他の学校に比べても多くなっています。そのため、感染症のリスクが他校に比べ高く、児童同士の間隔を広くとることが非常に難しいです。感染症の状況に応じクラスターの発生を防ぐために、厳しい判断をしなければならなかったこともありました。ご理解をいただければと思います。

保護者の皆様には、行事のお知らせ等が大変遅くなってしまい、ご迷惑をおかけいたしました。少しでも早くお知らせができるよう、努めていきます。行事等の実施につきましては、学級数がとても多いため、一律の時間に設定することがとても難しいのが現状です。時間割の変更や場所の確保など、様々な調整に時間がかかってしまうことをご理解いただければと思います。

今年度の2学期は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたため、急遽、様々な行事を実施することといたしました。教職員には夜遅くまで勤務させてしまうことになることを承知の上で、中止にするのではなく、「今できることは何か」を第一に考え、実施する判断をいたしました。ご家庭の事情で、参観に来ることができなかった保護者の皆様には、申し訳ない気持ちでいっぱいですが、ご理解いただければ幸いです。

○学習指導

- ・宿題を学校でやってもよいと指導されているクラスとそうでないクラスがあり、クラスによって違うのではなく学校内でお考えを統一して頂ければと思います。
- ・体育の授業中など体調不良になる危険があるときは、無理をさせないようにご配慮頂ければと思います。先日、学校を訪問した際に、マスクをして持久走をしているクラスを見て、心配になりました。
- ・プールの授業も他の学校では始まっていたのにやらず、結局は緊急事態宣言が発令された為にできなかったのも非常に残念だった。

→ 様々な点で、保護者の皆様に不安を与えることが少しでも減るように努めていきます。宿題におきましては、全校または学年でしっかり統一し、実施していくようにしています。体育時のマスクにつきましては、学習内容に応じ、ソーシャルディスタンスを確保したうえで、外してもよいこととしています。

プール指導につきましては、区の方針と児童の安全のための人員の確保、全クラス一律に同数の水泳の授業を行うこと等を考え、夏休みの実施とさせていただきました。(緊急事態宣言が出されていたため、今年度は実施することができませんでした。)

本校は学級数が多いため、他校に比べ多くの日数が必要となります。大規模校ならではのメリット・デメリットがあることに、ご理解いただければと思います。

○学級経営

- ・教員一人でできることは、やはり限度があるので、生活支援員の先生を増員し、一年生に限らず他学年にも配置されたらよいのではないかと思います。
- ・個々の特性もあると思いますが、補助の先生がずっと見ていないと周りに迷惑をかけてしまう子がおり、授業に支障が出るのは心配です。
- ・帰りの会が遅い、帰宅時間が他のクラスや学年に比べ遅いのが気になります。

→ 学校には教職員の配置される人数は決まっています。また、学校には各項目において予算が配当されるのみで、人員配置に対しての予算はありません。そのため、ボランティアとして支援していただける方は大歓迎です。今後、必要に応じてボランティアの募集を行っていきたいと考えています。

児童の下校時間等におきましては、なるべく学年・学級間での差が生じないように、また、下校時間を守るよう徹底していきます。

○給食

- ・楽しみにしていたデザートの日、他のものを残したから食べられなかったと言っていました。
- 給食では、個々の児童に応じ、クラスでおかずの量などの調節をするなど、無理に食べさせたり、残してしまったからデザート食べさせなかったりといった指導はしていません。しかし、お子様にそのような思いをさせたことは大変申し訳なく、今後そのようなことがないよう確認していきたいと思います。また、バランスの取れた食事

ができるよう、引き続きご家庭と連携していければと思います。困ったことがありましたら、遠慮なく担任にご相談ください。

○タブレット PC

- ・毎日利用の有無に関わらず、あの重いタブレットを持って登校しなくてはいけないことに疑問が残ります。曜日を決めて持って行く、持って帰らない、など改善策があれば有り難く存じます。成長期の子供に悪影響だと思えます。
- ・タブレットを用いた宿題について、作業中突然ログイン状態が解除され再度ログインをすることにより何度も宿題をやり直さなければいけないことがあります。今後、サーバーの環境などが改善されることを願っております。
- ・体育などは難しいかと思いますが、クラスで行う教科だけでも、黒板を写すだけでも授業の様子を見れていいのではないかと思いました。
- ・授業の様子やお友達との様子も、子供の話からしか分からないので、なかなか学校での日常の様子が伝わってこないのが、不安に思うことがあります。学級だよりを出していただくとか、もっとタブレットやネットを活用して担任の先生と気軽に連絡が取れるようにしていただけたらよいと思います。

→ 練馬区では、基本的にタブレットは毎日持ち帰ることを前提としています。そのため、宿題等で使用しない教科書等は、学校に置いて帰ってもよいこととなっています。学校としましては、金曜日や月曜日の児童の荷物が多すぎたりしないように、できる限り工夫していくように努めていきます。

一方で、コロナの影響により、学級閉鎖や休校といった対応がいつ生じるか分からない状況でもあります。そのためにも、基本的には毎日タブレットを持ち帰ることをお願いしているところです。練馬区では、通信設備の改善にできる限り努力している状況ですが、練馬区の全ての学校、および児童が一同に使用できるまでには至っていません。

○安全・登下校

- ・登校時間について、2学期から防災のため8:15にならないと下駄箱の門を開けないようにしたそうですが、並ばずに来た順に入れるように登校時間をもっと早く長くして欲しいです。並んでいる時は外とはいえ密になっていますし、8:25になってもまだ下駄箱に多くの生徒がいる状態の日も多くあると聞いています。朝は早く自分の机について有意義な時間を過ごせるよう、再考をお願いいたします。

→ 教員の勤務時間は8時15分からとなっています。そのため、教員がいない際に震災等が生じた場合、児童の安全を確保することができません。校庭で児童が並んで待っている際は、間隔を開けて並ぶよう、徹底していきます。

○授業の参観

- ・コロナで仕方ないけど、親が学校に行けない期間が多くて授業が見れず不安が多かった。
- ・他の近隣公立小学校と比べると、授業参観や保護者会が少なく感じます。発表の場だけではなく、普段の様子を見られる機会も増やしていただきたいです。

→ なかなか授業公開の場を設定することができず、申し訳ございません。少しでも改善していけるよう、努めていきます。なお、お子さんや学級の様子について気になる場合は、遠慮なく担任までお申し出ください。個別の参観等を禁止しているわけではありません。

○学校改築

- ・校舎が新しくなり清潔感があり嬉しく思っています。ただトイレや流し台など使用頻度が高いところで、しょうがないかもしれませんが汚れや、校舎内の清掃が行き届いていないのを感じます。

→ 今の現状が少しでも改善していけるよう、努めていきます。また、日々の掃除にも力を入れるとともに、学校を使用している全員で、「きれいな学校（環境）をつくろう」という意識が高まるよう努めていきたいと思ひます。

○漢字検定

- ・ 普段の漢字テストは散々なこともあったのですが、漢検は無事合格し、自信になったようです。学校でないと受けないと思うので、ぜひ今後も続けていただきたいです。
 - ・ 漢字検定は親子ともに携われて、共に努力し学べる良い機会だと思います。そして、母校で試験ができるメリットはとても大きいと思ひますので、これからも是非受け継いでいきたいと思ひます。
- 次年度以降も、継続して漢字検定を行っていきたくと思ひます。任意での参加になりますが、ぜひ、たくさんの方に活用していただければと思ひます。

○50周年記念式典等

- ・ 50周年の歩みを児童たちが学ぶ場があれば、子供が自分ごととして携われたのではないかと思ひました。
 - ・ 小学校最後の年なのに行事もイベントも少ない中で、50周年の記念行事はとてもよい記念になったと思ひます。
- 周年行事は10年に一度しかありません。今年度は開校50周年として、大きな節目の年でもあり、盛大にお祝ひする計画でしたが、コロナ禍のため、予定していたものを大幅に縮小して行うこととなりました。また、授業時数のこともあり、児童一人一人が自分のこととしてとらえることができたかということに関しましては、反省が残ります。10年後にしっかり引き継ぎができるよう、努めていきます。

○その他

- ・ 写真販売はネット注文にしてほしいです。
- ・ 重要な手紙のもらい忘れが何度かありました。児童一人一人が確実に受け取ったかを把握することは難しいと思ひるので、重要な手紙に関してだけでもいいので、メール配信にいただければと思ひ記入しました。ご検討いただければと思ひます。
- ・ 学年通信だけでなく、時にはクラス通信などでクラスの子どもの様子（取り組みや課題、休み時間など）を伝えて頂けるとよいと思ひます。
- ・ 入学説明会が行われずとても不安でした。また狭い教室の中で、適切な授業が行われる環境とは思えません。来年度は一クラスの人数を減らしていただきたいです。

→ 様々なご意見、ありがとうございます。少しでも地域や保護者の皆様において開かれた学校になるか、今一度検討していきたくと思ひます。教育活動は、学校・家庭・地域が一体となり、子供たちのために携わっていくことが大切だと考えています。あらゆることで、保護者の皆様のご協力をいただかなければならないことが多々あるかと思ひます。引き続き、温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

また、お子さんの様子や気になること等、保護者の皆様が気軽に相談できるように努めていきます。遠慮なく、教職員に声をかけていただければと思ひます。

小学校生活では、学年が一つ上がるにつれ、子供たちも成長していきます。そんななかで、自分のことは自分でできるように（物の管理も含め）なることが大切であると考えています。学校からの手紙に関しましては、今現在の練馬区のシステムでは、メールで文書そのものを添付ファイルとして配信することはできません。今後も必要に応じてホームページを経由した配信と併用していくことが望ましいと考えます。

写真販売におきましては、卒業アルバム作成との絡みもあり、長期的な展望で考えなければなりません。今後ネット注文も視野に入れて検討していきます。

5 学校関係者評価結果より

- 新倉 義博（学校応援団団長） ○加藤 恵子（青少年育成下石神井小地域委員会代表）
○畑中 洋人（共栄町会副会長） ○大澤 英昭（練馬区青少年委員）
○兒玉 強（特別養護老人ホームフローラ石神井公園施設長）
○田中 茂（令和2・3年度本校PTA会長） ○福永 美香（校庭開放委員長）

上記の学校評議員の皆様から、日常の本校の教育活動、保護者・児童アンケート結果、教職員の自己評価の結果を基に、今年度は紙面において、次のようなご意見をいただきました。

- ・ 保護者の皆様や、教職員の方のもどかしさがよく伝わりました。また、子供たちは肯定的な意見が多いと感じました。長かった校舎の工事も終わり、広く明るくなった学校で、友達と一緒に過ごせる時間を楽しんでいる子供たちの姿を見て、頼もしさを感じました。私たち大人も、子供たちのために、下石神井小学校のために、子供たちに負けずにできることを全力で支援していきたいと思えます。
- ・ コロナ禍において様々な不便さを感じることも多々ありますが、まず、平日の日に当たり前に子供たちが元気に学校に通えることが何よりであり、有難さを改めて実感しました。
- ・ 学校行事について、コロナ禍の状況を考えれば中止にしてもおかしくないなかで、たくさん工夫を凝らし、行事を実施することができとてもよかったです。
- ・ 学校は子供たちの家庭での様子について、保護者は子供たちの学校生活での様子について互いに気にかけていくことで、より学校と保護者が一体となり、子供たちを伸ばしていけるのではないかと感じました。
- ・ 何よりも、子供たちのアンケート結果をしっかりと受け止めていくことが重要であると感じました。
- ・ 保護者の方のアンケート結果を見させていただき、「お子様を安心して学校に通わせることができる」をはじめ、肯定的な数値がとても高く安心するとともに、保護者の皆様から学校教育に対しご理解をいただいていることが分かりました。学校評価の数値が向上するかどうかは、先生方の努力だと思います。引き続き、子供たちのためにご指導、ご支援をいただければと思います。
- ・ 児童アンケートにおいて、「文字や数字をていねいに書いている」「たくさん本を読んでいる」という数値が低いのが気になりました。パソコンや携帯電話（スマートフォン）が当たり前になった今日において、読書や字を書くことはとても重要なことだと思います。ぜひ、この数値が向上していくことを願っています。
- ・ 度重なる予定の変更や中止に対し、保護者の皆様は大変だったと思います。学校からのお知らせ等は、手紙だけでなく学校連絡メールも活用していただき、とても有効であったと思います。

6 おわりに

今年度は、下石神井小学校にとって開校50周年を迎え、また、4年半にわたる校舎改築工事が全て終わり、新しい校舎での生活が本格的にスタートした節目の年でもありました。しかし、昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学校行事が大幅に制限され、中止や縮減での対応を余儀なくされました。本来の学校生活ではなく、コロナウイルスとの共存という生活様式のなかで、「学校では何ができるのか」ということを改めて模索しながら取り組んできた一年でした。

児童や保護者の皆様には、様々な面でご迷惑をお掛けし、本当に申し訳ありませんでした。一方、皆様からたくさんのご支援、ご協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

試行錯誤がまだまだ続くかと思いますが、保護者や地域の方からのご助言もいただきながら、素直でやる気いっぱいの子供たちが通う下石小が、生き生きと笑顔あふれる学校でいられますように、教職員一同、来年度も頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

◇ 3月の行事予定 ◇

日・曜日	行 事 () は学年	日・曜日	行 事 () は学年
1 (火)	保護者会 (1・2)	24 (木)	修了式
4 (金)	保護者会 (3・4) 避難訓練	25 (金)	卒業式
9 (水)	6年生を送る会	26 (土)	春季休業日始
14 (月)	クラブ活動 (6年生のみ)	-----	-----
16 (水)	集会委員会集会	令和4年度	
21 (月)	春分の日	4/5 (火)	春季休業日終
22 (火)	大掃除		入学式準備 (新6年生)
23 (水)	給食終 卒業式予行	4/6 (水)	始業式・入学式

※ 今後の感染状況や、国、都、区の方針を受けて、予定が変更となる場合があります。

※ 3月の避難訓練は火災を想定して実施します。

3月の生活目標 1年間の反省をしよう

☆3月の相談室予定☆ 相談室電話 080-7249-4735

スクールカウンセラー ◇小川カウンセラー 3/3 (木)・10 (木)・17 (木)

◇二通カウンセラー 3/4 (金)・11 (金)

心のふれあい相談員 ◇尾藤先生 毎週 月・水 (3/2・7・9・14・16)

(お 知 ら せ)

○新年度 (令和4年度) の主な行事予定について

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ◇1 学期始業式 4月 6日 (水) | ◇1 学期終業式 7月20日 (水) |
| ◇2 学期始業式 9月 1日 (木) | ◇2 学期終業式 12月23日 (金) |
| ◇3 学期始業式 1月10日 (火) | ◇3 学期修了式 3月23日 (木) |
| ◇体育発表会 5月28日 (土) | ◇卒業式 3月24日 (金) |
| ◇5・6年保護者会 4月12日 (火) | ◇3・4年保護者会 4月19日 (火) |
| ◇1・2年保護者会 4月21日 (木) | |

※その他の行事等については、3月下旬頃にお手紙でお知らせいたします。学校への問い合わせはご遠慮ください。

(お 願 い)

○転出や転入について

学校では、4月からの新年度に向けて準備を進めています。学級編成の都合上、今後転出する予定がありましたら、すぐに担任までお知らせください。

○お子様の体調の管理をお願いします

重ね重ねのお願いになりますが、本人や家族の方に発熱等の体調不良の方やPCR等の検査を受けた方がいる場合は、登校を見合わせていただくようお願いします。必ず受診をするか、10日間待機をし、陽性でないことを確認したうえで、登校していただくようお願いします。